

令和6年度

下水道管路実施設計業務委託(その2)

特記仕様書

令和6年11月

箕面市上下水道局

1. 業務名

下水道管路実施設計業務委託(その2)

2. 特記仕様書の適用範囲

この仕様書は、「下水道管路実施設計業務委託(その2)一般仕様書」の第1章1.2に定める特記仕様書とし、この仕様書に記載されていない事項は、前記一般仕様書による。

3. 業務の対象

(1) 名称 下水道管路実施設計業務委託(その2)

(2) 位置 (別途図面のとおり)

(3) 地域 市街地

(4) 設計条件項目

設計条件及び補正等に係る項目を次の設計条件項目表(1)に明示する。

設計条件項目表(1)

項目	設計条件
場所	箕面市 西小路3丁目 他 地内
管径・工法及び延長	管更生工法 φ800mm未満 …… 5,500 m 管更生工法 φ800mm以上 …… 0 m ※管更生工法(複合管)で設計する場合には、管路の残存強度試験の結果を反映すること。
特殊構造物	特殊構造物(有・ <input checked="" type="radio"/> 無) : 耐震設計(有・ <input checked="" type="radio"/> 無) 簡易な特殊マンホール(基)、特殊マンホール(基)、 マンホール形式ポンプ場(2次製品)(基)、 マンホール形式ポンプ場(現場打ち)(基)、 吐口、その他()
報告書作成	<input checked="" type="radio"/> 有・無
設計協議	中間協議 3回
施工法等の比較検討	(有・ <input checked="" type="radio"/> 無) a) 管路の掘削工法 b) ①急曲線 ②土被り1.5D以下 ③近接構造物(箇所) ④軌道横断(箇所) ⑤河川横断(箇所) ⑥高架道横断(箇所) c) 布設替え工法の施工検討(管更生工法で対応できない場合) ①仮排水 ②既設管撤去
耐震計算(応答変位法)	<input checked="" type="radio"/> 有(応答変位法)、無
耐震設計	レベル1地震動、 <input checked="" type="radio"/> レベル1及び2地震動、無
設計条件補正	有()、 <input checked="" type="radio"/> 無
地盤条件補正	有()、 <input checked="" type="radio"/> 無
工区数補正	1 工区
その他補正	有()、 <input checked="" type="radio"/> 無

4. その他特記事項

- (1) 対策工法の検討結果により、複合管での更生工法が選定された区間については本市監督員と試験内容・試験位置・安全対策等について十分打合せの上、管路の残存強度試験を行い、その結果を設計に反映させること。なお、調査試験費については変更契約対象とする。
また、管更生工法で対応できない箇所が抽出された場合、マンホールの改築および布設替え工法での施工検討を行うこと。
- (2) 管きょ諸元については、現地にて測量（地盤高・管底高・延長・管径・管種・マンホール寸法）した値をもって設計を行うこと。なお、測量成果は、下水道台帳値と測量値の併記、管体延長、マンホール減長等を分かりやすく図示すること。（原則 1 スパン毎とする。）
- (3) 1 スパン毎に水替工図を作成すること。

以 上